

観測名: **アイスランド - 昭和基地オーロラ共役点観測**

観測主任研究者: 門倉 昭  
所属: 国立極地研究所  
住所: 〒190-8518 東京都立川市緑町10-3  
電話: 042-512-0631 FAX: 042-528-3209

研究計画名: オーロラの南北半球共役性とその太陽活動依存性の研究  
研究代表者: 佐藤 夏雄  
研究計画期間: 2009年 ~ 2013年  
所属研究機関: 国立極地研究所  
研究参加国: アイスランド  
国外共同研究機関・研究者: アイスランド大学

平成25年度の観測計画

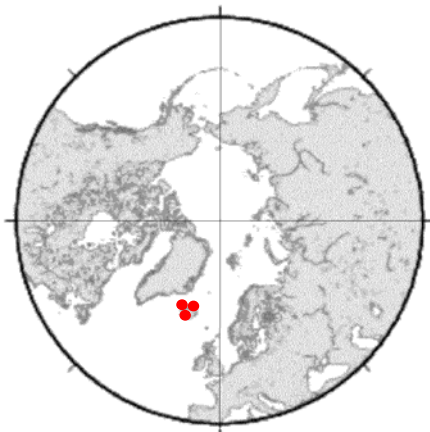
観測地: アイスランド  
緯度経度:  
観測期間: 平成25年8月末~平成26年4月末(オーロラ光学観測) 通年(地上連続観測)  
観測手段: 地上光学観測(全天カメラ、掃天フォトメータ)  
地上連続観測(磁力計、誘導磁力計、リオメータ、オーロラ電波、GPS、Be-7 サンプラー)  
観測目的: オーロラ現象の南北共役性、非共役性の観測により、それをもたらす極域電磁気圏プロセスの研究を行う。  
実施概要: アイスランド国内の2観測点(フッサフェル、チョルネス)において、通年連続観測を継続する他、オーロラ観測期間に光学観測機器の自動運用を行う。また、7月~9月の期間に機器および施設の保守作業を行う。  
観測参加者(所属): 門倉昭、山岸久雄、田中良昌、佐藤由佳(極地研)、田口真、鈴木秀彦(立教大)

前年度の観測概要

観測地: アイスランド  
観測期間: 平成24年8月末~平成25年4月末(オーロラ光学観測) 通年(地上連続観測)  
観測手段: 地上光学観測(全天カメラ、掃天フォトメータ)  
地上連続観測(磁力計、誘導磁力計、リオメータ、オーロラ電波、GPS、Be-7 サンプラー)  
観測概要: アイスランド国内の2観測点(フッサフェル、チョルネス)において、通年連続観測を継続した他、オーロラ観測期間に光学観測機器の自動運用を行った。また、7月~9月及び、2013年2月~3月の期間に機器および施設の保守作業を行った。具体的には、2012年7月9-12日(期間)に1名がフッサフェルに、9月10-19日(期間)に4名がフッサフェルとチョルネスに、2013年2月25日-3月1日(期間)に1名がフッサフェルとチョルネスに滞在して作業を行った。期間 中は、掃天フォトメータの受光部ヘッド持帰り、イメージングリオメータの制御部・記録部交換、オーロラ光学観測データ回収などを行った。期間 中は、フッサフェルにて観測機器のコンテナ観測室への移設、掃天フォトメータ受光部ヘッド取り付けと自動運用スケジュール組込みなどを、チョルネスにて誘導磁力計センサーの交換・再設置と全天TVカメラ自動運用システムの更新などを行った。期間 中は、チョルネスにて全天TVカメラシステムの不具合対応・自動運用強化を、フッサフェルにて掃天フォトメータの結露対策などを行った。

観測参加者数: 6

観測地



備考: